保育園等において予防すべき感染症と出席停止期間の基準 高岡市子ども・子育て課(令和7年4月)

※印 は、医師の登園許可(園にある登園許可書に証明)が必要です。園のホームページよりダウンロードできます。 ◎印 は、医師による登園許可書は必要ありませんが、登園再開時に保護者記入の治ゆ報告書の提出が必要です。

9	14、万里でよる:	<b>財団町り音(</b>	は必要ありませんが、登園再開時に保護	を 自 記 八 の 石 に		です。
番号		潜伏期間	主な症状	感染経路	登園基準	予防接種・備考
1	麻しん	8~12日	発熱、咳、鼻水、目やに、頬の内側に白い	空気感染	解熱後3日経過している	麻しん・風しん混合ワクチン
*	(はしか)		斑点状コプリック斑ができる。	飛沫感染	解熱後3日経過している こと	定期接種:2回
			その後、顔や頸部に発疹。	接触感染		1期 1歳から2歳に至るまでの間
2	風しん	16~18日	発熱と同時に顔に発疹。耳の後ろ・首・後	飛沫感染	発疹が消えていること	2期 年長児
*	(三日はしか)	~	頭部などのリンパ節の腫れ。	接触感染		··· · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		7. 10 🗆			- 口目の仕世は此所生を	
3	百日咳	7~10日	感冒様症状から始まる。次第に咳が強くな	飛沫感染	5日間の抗菌性物質製剤(-抗生物)による治療物	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
*			る。1~2週で特有の咳。咳は夜間に悪化する。乳児期早期では無呼吸発作からチア	接触感染	(=抗生剤) による治療終 了か、特有の咳が消え、	日せき・ポリオ・破傷風(・Hib))
/°`			る。乳児期早期では無呼吸発作からデア  ノーゼ、痙攣、呼吸停止となることがあ	1人/14/65木	」か、特有の核が得え、 全身状態が良好であるこ	专地技统, 加口0日 2014年1日 31.1日
			る。		エカ小窓が及灯じめること	定期接種:初回3回 追加1回 計4回
oxdot			<b>~</b> 0			生後3か月から7歳6か月に至るまでの間
4	水痘	14~16日	   水疱のある発疹が全身に次々と出る。痂皮	空気感染	すべての発疹が痂皮(か	水痘ワクチン
*	(水ぼうそう)		水疱のある光疹が生身に次々と出る。	飛沫感染	9 へ (の発疹が加及(か さぶた)化していること	定期接種:2回 1歳から3歳に至るまでの間
~	(水は どこり)			接触感染		ALMUX性・4円 1成かり3畝に王のよでの間
5	流行性耳下腺炎	16~18日	及劫 オポト側かい 玉畑のとどのタファ	飛沫感染	腫れが出た後5日を経過	おたふくかぜワクチン
		10 10 H	発熱。まず片側ないし両側のあごの後ろが オキノ腫れて厚む。 食効減退 嚥下困難		し、かつ全身状態が良好	
*	(おたふくかぜ)		大きく腫れて痛む。食欲減退、嚥下困難。	接触感染	であること	任意接種:2回 1歳以上
6	咽頭結膜熱	2~14日	発熱、のどの痛み、結膜の充血、食欲不振	飛沫感染	主症状消失後2日経過し	夏季に流行が見られるが、
*	(プール熱)		が3~7日続く。涙が多くなる。	接触感染	ていること	一年を通して罹患する。
7		2~14日	涙、目やに、異物感、結膜充血。	飛沫感染	結膜炎の症状が消失して	
*	(はやり目)	- 111		接触感染	いること	タオル等の共用をしない。
8	結核	3か日~粉10年	慢性的な発熱、咳、疲れやすさ、食欲不振。	空気感染	<u> </u>	BCGワクチン
O	/hp 1/3/	0/1-/月 ~ 数10年	ではりな発熱、咳、疲れやする、食欲不振。 症状が進行すると呼吸困難、チアノーゼ	工X/松朱		
\.,			アルバルで11 y ると呼吸四無、リノノーセ			定期接種:1回
*						生後5か月~生後8か月に至るま
	nd && (1) / 1.1 1 11.	nd. co		/cz . 5 %/	医師により感染のおそれ	での間
			腹痛、血便、水様下痢便、嘔吐、発熱、脱		がないと認められている	
_			水症状。	接触感染	28	
10	急性出血性結膜炎	1~3日	急性結膜炎で結膜出血が特徴	飛沫感染		ウィルスは一カ月程度便中に排
*				接触感染		泄されるので手洗いの励行。
11	髄膜炎菌性髄膜炎	4日以内	頭痛、発熱、嘔吐、痙攣、意識障害	飛沫感染		髄膜炎菌ワクチン
*				接触感染		任意接種:1回 2歳以上
12	インフルエンザ	1~4日	突然の高熱が3~4日間続く。全身症状(全	飛沫感染	発症後5日を経過し、か	季節性インフルエンザワクチン
0			身倦怠感、関節痛、筋肉痛、頭痛)を伴	接触感染	つ解熱した後3日を経過	任意接種:2回
~			う。咽頭痛、鼻汁、咳嗽		していること	生後6か月から接種可能
13	新型コロナウイルス	1~14∃	発熱、咳、全身倦怠感、頭痛、	飛沫感染	発症後5日を経過し、か	コロナワクチン
©	ルユーヒナソイルハ	1 11 1	下痢、結膜炎、嗅覚障害、味覚障害等。	接触感染		任意接種
$\odot$				またけ ル感染	つ症仏軽伏後1日を経過していること	, .=
1	ンフルテン/ボロッbbrェ	메ㅋㅁㅗㅂ /	無症状の場合もあり。	エルフ IV恩柴	J . , D	生後6か月から接種可能
			ルスの登園基準については下記図参照	I		
14	溶連菌感染症	2~5日		飛沫感染	抗菌薬の内服開始後24時	★抗菌薬服用開始日の翌日は、
			発熱、咽頭痛を発症、舌の腫れ、全身に鮮紅色の発疹等。		間以上経過し、全身状態	家で一日様子を見てください。
				経口感染	が良好であること	W C HW J G JU C V /C C V .º
15	l l				病変部を外田薬で処置	
10	伝染性膿痂症 (とびび)	2日~10日	虫さされ、湿疹を掻いた後、水疱のある湿	接触威选	病変部を外用薬で処置 し、ガーゼ等で覆ってあ	湿潤部位はガーゼで覆い、他の
16	伝染性膿痂症 (とびひ)	2日~10日	虫さされ、湿疹を掻いた後、水疱のある湿 疹ができる。かゆみを伴う。	接触感染	病変部を外用薬で処置 し、ガーゼ等で覆ってあ ること	湿潤部位はガーゼで覆い、他の 児が接触しないようにする。
			疹ができる。かゆみを伴う。		し、ガーゼ等で覆ってあ	児が接触しないようにする。
10	伝染性膿痂症(とびひ) ウイルス性胃腸炎	(ロタウィルス)	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。	経口感染	し、ガーゼ等で覆ってあ	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン
10		(ロタウィルス) 1~3日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行)	経口感染接触感染	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができる	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン 定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了
10		(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス)	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。	経口感染 接触感染 食品媒介感染	し、ガーゼ等で覆ってあ ること 発熱や下痢や嘔吐がな	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン 定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了 排便後の便(オムツ)、
10		(ロタウィルス) 1~3日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行)	経口感染接触感染	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができる こと	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン 定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了
		(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行)	経口感染 接触感染 食品媒介感染	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっ	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン 定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了 排便後の便(オムツ)、
	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行)	経口感染 接触感染 食品媒介感染 空気·飛沫感染 飛沫感染	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン 定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了 排便後の便(オムツ)、
	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。	経口感染 接触感染 食品媒介感染 空気·飛沫感染 飛沫感染	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン 定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。
17	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行)	経口感染 接触感外感染 食品媒介感染 空気·飛沫感染 飛沫感染 飛沫感染 接触感染	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン 定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。
17 18	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に 鮮紅色の発疹が出る。	経口感染 接触原介感染 食品,飛沫感染 空気,飛沫感染 飛沫感感染 飛沫感感染 経知感染	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、 全身状態が良好であること	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン 定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。
17	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に	経口感染 接触感外感染 食品媒介感染 空気·飛沫感染 飛沫感染 飛沫感染 接触感染	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、全身状態が良好であること 発熱がなく(解熱後1日	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン 定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。 生後6か月から2歳によくみられる。
17 18	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に 鮮紅色の発疹が出る。	経口感染 接触原介感染 食品,飛沫感染 空気,飛沫感染 飛沫感感染 飛沫感感染 経知感染	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、全身状態が良好であること 発熱がなく(解熱後1日以上経過し、	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン 定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。 生後6か月から2歳によくみられる。 無菌性髄膜炎の恐れがあるの
17 18	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に 鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝	経口感染 接触媒介感染 全気·飛沫感染 飛沫感染 飛沫感感感染 飛沫感感感染 飛沫感感感染	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、全身状態が良好であること 発熱がなく(解熱後1日	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン 定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。 生後6か月から2歳によくみられる。
17 18	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に 鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝	経口感感染 接触媒介感感 变気、飛沫感感感感 突気、飛沫感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感染染染染染染染染	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、全身状態が良好であること 発熱がなく(解熱後1日以上経過し、	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン 定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。 生後6か月から2歳によくみられる。 無菌性髄膜炎の恐れがあるの
17 18	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん 手足口病	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に 鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝に小さな水疱。発熱を伴う。	経口 整感感 整感 整感 整感 整点 衰 一次 一球 一球 一球 一球 一球 一球 一球 一球 一球 一球	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、こと 全身状態が良好であること 発熱がなく(解熱後1日 以上経過し)、、 事ができること	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。
17 18	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん 手足口病 伝染性紅斑	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に 鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝 に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両類に紅色斑や四肢に網目 状の発疹。痒みほてり。	経口 整感感 整感 整感 整感 整点 衰 一次 一球 一球 一球 一球 一球 一球 一球 一球 一球 一球	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、こと 全身状態が良好であること 発熱がなく(解熱後1日 以上経過し)、、 事ができること	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。  発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。
17 18	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん 手足口病 伝染性紅斑 (りんご病)	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に 鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝 に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両頬に紅色斑や四肢に網目 状の発疹。痒みほてり。 発熱。口の中に小さな水疱、潰瘍ができ、	経接品気 飛 飛接経 飛接 医感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、こと 発熱がなく(解熱後1日以上経過しし、こと 発熱がなく(解熱後1日以上経過し、こと 発熱がなく(解熱後1日以上経過ときない。こと	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。  発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。  春から夏にかけて流行。排泄物
17 18 19	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん 手足口病 伝染性紅斑 (りんご病)	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日 3~6日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に 鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝 に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両類に紅色斑や四肢に網目 状の発疹。痒みほてり。	経接品気 飛 飛接経 飛接 極点 感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなること 発熱・激しい咳が治まって 発熱・激しい咳が治まって 発熱・激とと 解熱後1日以上経過し、こと 解熱状態が良好であること 発熱がなく(解熱後1日 東ができること 全身状態が良好であること 発熱がなく(解熱後1日	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。  発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。
17 18 19 20 21	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん 手足口病  伝染性紅斑 (りんご病) ヘルパンギーナ	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日 3~6日 4~14日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両頬に紅色斑や四肢に網目状の発疹。痒みほてり。 発熱。口の中に小さな水疱、潰瘍ができ、痛い。	经接品気 飛 飛接経 飛接紅河 水触口沫 棕 感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、全身状態が良好であること 発熱がなく(解熱後1日 と 発熱がなく(解熱後1日 以上経過し)こと 全身状態が良好であること 全身状態が良好であること 発熱がなく(解熱後1日 以上経過し)とと 全身状態が良好であること と 発熱がなく(解熱後1日 以上経過し)とと 発熱がなく(解熱後1日 と をり状態が良好であること	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。  発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。 春から夏にかけて流行。排泄物の取り扱いに注意。
17 18 19	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん 手足口病 伝染性紅斑 (りんご病)	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日 3~6日 4~14日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に 鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝 に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両頬に紅色斑や四肢に網目 状の発疹。痒みほてり。 発熱。ロの中に小さな水疱、潰瘍ができ、痛い。 発熱、鼻汁、咳嗽、喘鳴、呼吸困難	经接出気 飛 飛接経 飛接経飛 飛接経 飛接经 飛 深接经 飛接经 飛 接经 飛 接经 飛 接经 飛 上 注 注 计 电	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、こと 解熱後1日以上経過し、こと 発熱がなく(解熱後1日 よができること 発熱がなく(解熱後1日 事ができること 発熱がなく(解熱後1日 事ができること 発熱がなく(解熱後1日 事がなく(解熱後1日 なり、と と 発熱がなく(解熱後1日 もり、と と 発熱がなく(解熱後1日 なり、と と 発熱がなく(解熱後1日 なり、と と 発熱がなく(解熱後1日 なり、と と 発力できること を の食事がなく(解熱後1日 なり、と と 発力がなく(解熱後1日 なり、と と 発力がなく(解熱後1日 なり、と と 発力がなく(解熱後1日 なり、と と を の食事がなく(解熱後1日 なり、と と と を を り、と と を り、と と を と と と と と と と と と と と と と と と と と	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。 発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。 春から夏にかけて流行。排泄物の取り扱いに注意。 非常に感染力が強いので施設内
17 18 19 20 21	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん 手足口病  伝染性紅斑 (りんご病) ヘルパンギーナ	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日 3~6日 4~14日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に 鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝 に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両頬に紅色斑や四肢に網目 状の発疹。痒みほてり。 発熱。ロの中に小さな水疱、潰瘍ができ、痛い。 発熱、鼻汁、咳嗽、喘鳴、呼吸困難 乳児(6か月未満)は重症な呼吸器症状を生	经接品気 飛 飛接経 飛接紅河 水触口沫 棕 感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、全身状態が良好であること 発熱がなく(解熱後1日 と 発熱がなく(解熱後1日 以上経過し)こと 全身状態が良好であること 全身状態が良好であること 発熱がなく(解熱後1日 以上経過し)とと 全身状態が良好であること と 発熱がなく(解熱後1日 以上経過し)とと 発熱がなく(解熱後1日 と をり状態が良好であること	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。  発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。 春から夏にかけて流行。排泄物の取り扱いに注意。 非常に感染力が強いので施設内感染に注意が必要。(特に0歳
17 18 19 20 21	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん 手足口病  伝染性紅斑 (りんご病) ヘルパンギーナ	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日 3~6日 4~14日 3~6日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に 鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝 に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両頬に紅色斑や四肢に網目 状の発疹。痒みほてり。 発熱。ロの中に小さな水疱、潰瘍ができ、痛い。 発熱、鼻汁、咳嗽、喘鳴、呼吸困難	经接出気 飛 飛接経 飛接経飛 飛接経 飛接经 飛 深接经 飛接经 飛 接经 飛 接经 飛 接经 飛 上 注 注 计 电	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなく、普段の食事ができること 発熱・激しい咳が治まっていること 解熱後1日以上経過し、こと 解熱後1日以上経過し、こと 発熱がなく(解熱後1日 よができること 発熱がなく(解熱後1日 事ができること 発熱がなく(解熱後1日 事ができること 発熱がなく(解熱後1日 事がなく(解熱後1日 なり、と と 発熱がなく(解熱後1日 もり、と と 発熱がなく(解熱後1日 なり、と と 発熱がなく(解熱後1日 なり、と と 発熱がなく(解熱後1日 なり、と と 発力できること を の食事がなく(解熱後1日 なり、と と 発力がなく(解熱後1日 なり、と と 発力がなく(解熱後1日 なり、と と 発力がなく(解熱後1日 なり、と と を の食事がなく(解熱後1日 なり、と と と を を り、と と を り、と と を と と と と と と と と と と と と と と と と と	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。 発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。 春から夏にかけて流行。排泄物の取り扱いに注意。 非常に感染力が強いので施設内
17 18 19 20 21	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん 手足口病  伝染性紅斑 (りんご病) ヘルパンギーナ	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日 3~6日 4~14日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に 鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝 に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両頬に紅色斑や四肢に網目 状の発疹。痒みほてり。 発熱。ロの中に小さな水疱、潰瘍ができ、痛い。 発熱、鼻汁、咳嗽、喘鳴、呼吸困難 乳児(6か月未満)は重症な呼吸器症状を生	经接出気 飛 飛接経 飛接経飛 飛接経 飛接经 飛 深接经 飛接经 飛 接经 飛 接经 飛 接经 飛 上 注 注 计 电	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなるる そ熱・激しい咳が治まったと 発熱・激しい咳が治まったと 解熱をはいないないないないないないないないないないないない。 解熱はないないないない。 発熱があいること 発熱があいること 発熱がないない。 発熱がない。 発熱がない。 発熱がない。 発熱がない。 発熱がない。 発熱がない。 とと 発熱がない。 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと とと とと をない。 といっと とと とと とと をない。 といっと とと とと をない。 といっと とと をない。 といっと といっと といっと といっと といっと といっと といっと とい	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。  発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。 春から夏にかけて流行。排泄物の取り扱いに注意。 非常に感染力が強いので施設内感染に注意が必要。(特に0歳
17 18 19 20 21 22	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん 手足口病  伝染性紅斑 (りんご病) ヘルパンギーナ RSウィルス感染症	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日 3~6日 4~14日 3~6日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両類に紅色斑や四肢に網目状の発疹。痒みほてり。 発熱。口の中に小さな水疱、潰瘍ができ、痛い。 発熱、鼻汁、咳嗽、喘鳴、呼吸困難乳児(6か月未満)は重症な呼吸器症状を生じる。	经接品気 飛 飛接経 飛接経飛 飛接経 飛接 上 深 上 深 上 深 上 上 水 上 水 上 水 上 水 上 水 上 水 上	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなるる ・激しい咳が治まって を熱・激しい咳が治まって ・激しい咳が治まったと 解熱後1と以上経過しること 解熱状態がはしること 発熱がなるしくのであること 発熱がなるしないであること 発熱がなるには解熱後1日食 ・とと 発熱がなるには解熱後のであること ・変刺がなるには解熱後のであること ・変刺がなるには解熱後の食事がなる。 ・変刺がなるには、 ・変刺がなるには、 ・変刺がなるとと ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなること ・変刺がなる。 ・変刺が、 ・ ・変刺が、 ・変刺が、 ・変刺が、 ・変刺が、 ・変刺が、 ・変刺が、 ・変刺が、 ・変刺が、 ・ ・ ・変刺が、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。  発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。 春から夏にかけて流行。排泄物の取り扱いに注意。 非常に感染力が強いので施設内感染に注意が必要。(特に0歳児)排泄物の取り扱いに注意。 水痘の免疫のない児が帯状発疹の患者に接触すると水痘を発症
17 18 19 20 21 22	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん 手足口病  伝染性紅斑 (りんご病) ヘルパンギーナ RSウィルス感染症	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日 3~6日 4~14日 3~6日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両類に紅色斑や四肢に網目状の発疹。痒みほてり。 発熱。口の中に小さな水疱、潰瘍ができ、痛い。 発熱、鼻汁、咳嗽、喘鳴、呼吸困難乳児(6か月未満)は重症な呼吸器症状を生じる。 神経痛、刺激感を訴える、小児では掻痒を	经接品気 飛 飛接経 飛接経飛 飛接経 飛接 上 深 上 深 上 深 上 上 水 上 水 上 水 上 水 上 水 上 水 上	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなるる そ熱・激しい咳が治まったと 発熱・激しい咳が治まったと 解熱をはいないないないないないないないないないないないない。 解熱はないないないない。 発熱があいること 発熱があいること 発熱がないない。 発熱がない。 発熱がない。 発熱がない。 発熱がない。 発熱がない。 発熱がない。 とと 発熱がない。 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと 発熱がない。 とと とと とと をない。 といっと とと とと とと をない。 といっと とと とと をない。 といっと とと をない。 といっと といっと といっと といっと といっと といっと といっと とい	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。  発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。 春から夏にかけて流行。排泄物の取り扱いに注意。 非常に感染力が強いので施設内感染に注意が必要。(特に0歳児)排泄物の取り扱いに注意。 水痘の免疫のない児が帯状発疹
17 18 19 20 21 22	ウイルス性胃腸炎 マイコプラズマ肺炎 突発性発しん 手足口病  伝染性紅斑 (りんご病) ヘルパンギーナ RSウィルス感染症	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日 3~6日 4~14日 3~6日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両頬に紅色斑や四肢に網目状の発疹。痒みほてり。 発熱。口の中に小さな水疱、潰瘍ができ、痛い。 発熱、鼻汁、咳嗽、喘鳴、呼吸困難 乳児(6か月未満)は重症な呼吸器症状を生じる。 神経痛、刺激感を訴える、小児では掻痒を訴える場合が多い。 多数の水泡(水ぶくれ)、紅斑	经接品気 飛 飛接経 飛接経飛 接接经 飛 接 医感感 感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなること 発熱・激しい咳が治まっ になること 発熱・激しい咳が治まっ になること 解熱後1日以上経過し、こと 全身状態がなく(解熱後1日 東がなるし)こと 全身状態がなるしたと 発熱がな過しること 発熱がな過しること 発熱がなるしいであること 発熱がなるしたががであること 発熱がなるしたががであること 発熱がなるしたががであること 呼吸器症状好がであること 呼吸器症状ががであること 呼吸器症状ががであること で吸器症状ががであること でいること をとれていること をとれていること	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。 発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。 春から夏にかけて流行。排泄物の取り扱いに注意。 非常に感染力が強いので施設内感染に注意が必要。(特に0歳児)排泄物の取り扱いに注意。 水痘の免疫のない児が帯状発疹の患者に接触すると水痘を発症する可能性あり。
17 18 19 20 21 22 23	ウイルス性胃腸炎ウイルス性胃腸炎マイコプラズマ肺炎突発性発しん手足口病伝染性紅斑(りんご病)ヘルパンギーナRSウィルス感染症帯状疱疹	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日 3~6日 4~14日 4~6日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両頬に紅色斑や四肢に網目状の発疹。痒みほてり。 発熱。口の中に小さな水疱、潰瘍ができ、痛い。 発熱、鼻汁、咳嗽、喘鳴、呼吸困難乳児(6か月未満)は重症な呼吸器症状を生じる。 神経痛、刺激感を訴える、小児では掻痒を訴える場合が多い。 多数の水泡(水ぶくれ)、紅斑耳の後ろ、後頭部を痒がる。卵は髪の生え	经接出気 飛 飛接経 飛接経飛 飛接経飛 接 接 医感感介沫 感 感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなきると 発熱・激しい咳が治まっ にと 発熱・激しい咳が治まった。 解熱後1日以上経であること 解熱後1日以上経であること 解熱後2日以上経であること 発熱がな過し、と 発熱がな過し、と 発熱がな過しまがであること 発熱がな過しとであること 解熱とであること 解熱とであること 解熱にであること 解熱にであること 解熱にないであること のの、と 呼吸器症状がであること 呼吸器症状がであること でみがであること でみがであること であること のの、と のの、と のの、と のの、と のの、と のの、と のの、と のの	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。 発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。 春から夏にかけて流行。排泄物の取り扱いに注意。 非常に感染力が強いので施設内感染に注意が必要。(特に0歳児)排泄物の取り扱いに注意。 水痘の免疫のない児が帯状発疹の患者に接触すると水痘を発症する可能性あり。 頭を近づけ遊ぶ時や午睡時など
17 18 19 20 21 22 23	ウイルス性胃腸炎ウイルス性胃腸炎マイコプラズマ肺炎突発性発しん手足口病伝染性紅斑(りんご病)ヘルパンギーナRSウィルス感染症帯状疱疹	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日 3~6日 4~14日 3~6日 4~6日 不定	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両類に紅色斑や四肢に網目状の発疹。痒みほてり。 発熱。口の中に小さな水疱、潰瘍ができ、痛い。 発熱、鼻汁、咳嗽、喘鳴、呼吸困難乳児(6か月未満)は重症な呼吸器症状を生じる。 神経痛、刺激感を訴える、小児では掻痒を訴える場合が多い。 多数の水泡(水ぶくれ)、紅斑 耳の後ろ、後頭部を痒がる。卵は髪の生え際、耳の後ろ、後頭部に産みつけられる。	经接品気 飛 飛接経 飛接経飛 接接经 飛 接 医感感 感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなきると 発熱・激しい咳が治まっ にと 発熱・激しい咳が治まった。 解熱後1日以上経であること 解熱後1日以上経であること 解熱後2日以上経であること 発熱がな過し、と 発熱がな過し、と 発熱がな過しまがであること 発熱がな過しとであること 解熱とであること 解熱とであること 解熱にであること 解熱にであること 解熱にないであること のの、と 呼吸器症状がであること 呼吸器症状がであること でみがであること でみがであること であること のの、と のの、と のの、と のの、と のの、と のの、と のの、と のの	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。 発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。 春から夏にかけて流行。排泄物の取り扱いに注意。 非常に感染力が強めのでが施設内感染に注意が必要。(特に0歳児)排泄物の取り扱いに注意。 水痘の免疫のない児が帯状発疹の患者に接触すると水痘を発症する可能性あり。 頭を近づけ遊ぶ時や午睡時など伝播しやすい。家族内でも伝播
17 18 19 20 21 22 23	ウイルス性胃腸炎ウイルス性胃腸炎マイコプラズマ肺炎突発性発しん手足口病伝染性紅斑(りんご病)ヘルパンギーナRSウィルス感染症帯状疱疹	(ロタウィルス) 1~3日 (ノロウィルス) 12~48時間 14~21日 9~10日 3~6日 4~14日 4~6日	疹ができる。かゆみを伴う。 下痢、嘔吐、軽度の発熱。 ロタウィルス(冬から春にかけて流行) ノロウイルス(秋から冬にかけて流行) 咳、発熱。解熱後も咳が3~4週間持続する。 3日間程度の高熱。解熱後体幹部を中心に鮮紅色の発疹が出る。 口内、手のひら、足の裏、臀部、膝に小さな水疱。発熱を伴う。 軽い風邪症状後両頬に紅色斑や四肢に網目状の発疹。痒みほてり。 発熱。口の中に小さな水疱、潰瘍ができ、痛い。 発熱、鼻汁、咳嗽、喘鳴、呼吸困難乳児(6か月未満)は重症な呼吸器症状を生じる。 神経痛、刺激感を訴える、小児では掻痒を訴える場合が多い。 多数の水泡(水ぶくれ)、紅斑耳の後ろ、後頭部を痒がる。卵は髪の生え	经接出気 飛 飛接経 飛接経飛 飛接経飛 接 接 医感感介沫 感 感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感感	し、ガーゼ等で覆ってあること 発熱や下痢や嘔吐がなきると 発熱・激しい咳が治まっ にと 発熱・激しい咳が治まった。 解熱後1日以上経であること 解熱後1日以上経であること 解熱後2日以上経であること 発熱がな過し、と 発熱がな過し、と 発熱がな過しまがであること 発熱がな過しとであること 解熱とであること 解熱とであること 解熱にであること 解熱にであること 解熱にないであること のの、と 呼吸器症状がであること 呼吸器症状がであること でみがであること でみがであること であること のの、と のの、と のの、と のの、と のの、と のの、と のの、と のの	児が接触しないようにする。 ロタウイルスワクチン <sup>定期接種:生後6週から生後24~32週までに完了</sup> 排便後の便(オムツ)、 嘔吐物の処理や手洗いの徹底。  生後6か月から2歳によくみられる。  無菌性髄膜炎の恐れがあるので、頭痛、嘔吐に要注意。  発疹が出た時ウィルスの排出は、ほとんど終わっている。 春から夏にかけて流行。排泄物の取り扱いに注意。 非常に感染力が強いので施設内感染に注意が必要。(特に0歳児)排泄物の取り扱いに注意。 水痘の免疫のない児が帯状発疹の患者に接触すると水痘を発症する可能性あり。 頭を近づけ遊ぶ時や午睡時など

## ★インフルエンザの登園基準

• •									
例	発症日	夠	症後5日	発症後 5 日を経過					
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
発症後 1日目に 解熱した 場合		解熱	188	2日目	3 日目	1	登園 OK		
発症後 2日目に 解熱した 場合			解熟	188	2日目	3日日	登園		
発症後 3日目に 解熱した 場合				解熱	188	2日目	3 日日	登園 OK	
発症後 4日目に 解熱した 場合	<b>©</b>				解熱	1	2日日	3 E	登園 OK

<mark>丸一日平熱(37℃未満)だった日を</mark> 解熱日1日目とします。

## ★新型コロナウイルス感染症について(令和7年4月現在)

			•		• • •	• • • •	- • •	
例	発症日		発症後5	発症後5日を経過				
נילו	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
発症後 3日目に 症状が 軽快した場合	(x)		(x)	症状軽快日(0月目)	1日目		登園 OK	
発症後 4日目に 症状が 軽快した場合	(x)		(x)	(x)	症状軽快日 (0日目)	1日目	登園 OK	
発症後 5日目に 症状が 軽快した場合			(x) x	××.	**	症状軽快日(0日目)	1日目	登園 OK

症状が軽快した日を0日目とします。

※無症状の場合は検体採取日を0日目として、5日を経過すること。